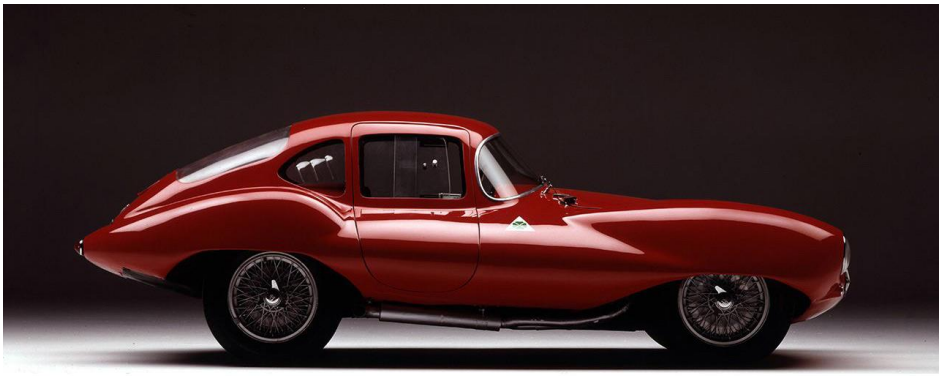
PRESS RELEASE

2018 年 3 月 27 日
FCA ジャパン株式会社

アルファロメオ “ディスコ・ヴォランテ”を京都で特別展示



FCA ヘリテージ部門とアルファロメオは、2018 年 3 月 30 日（金）から 4 月 2 日（月）にかけて京都の二条城に開催される『コンコルソ デレガンツァ 京都 2018』に、“ディスコ・ヴォランテ（空飛ぶ円盤）”として知られる「1900 C52 Coupé（クーペ）」、ならびに新型「Giulia Quadrifoglio （ジュリア・クアドリフォリオ）」という過去と現在の名車をそれぞれ出展し、世界最高峰のクラシックカーが集結する同イベントをサポートします。

17 世紀のユネスコ世界文化遺産である京都の二条城では、3 月 30 日（金）から 4 月 2 日（月）にかけて、世界最高峰の芸術的クラシックカーが一堂に集う『コンコルソ デレガンツァ 京都 2018』が開催されます。同イベントは、アーティストの木村英智氏によるイニシアチブのもと、2016 年に初めて開催され、大きな成功を収めました。

FCA グループのイタリアンブランドに関する歴史を保護、促進する目的で創設された FCA ヘリテージ部門、ならびにアルファロメオも 2 回目の開催となる同イベントに参加します。FCA ヘリテージ部門からは、歴史的名車である 1900 C52 クーペが出展されます。通常は、マシンと車の両方を意味する語呂合わせとして「タイムマシン」という異名を持つアルファロメオ歴史博物館（ミラノ県アレーゼ）に保管され、目にできる機会の非常に少ない名車中の名車です。

FCA Japan Ltd.
Mita Bellju Bldg., 5-36-7 Shiba
Minato-ku Tokyo 108-0014 JAPAN

FCA ジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7 三田ベルジュビル

PRESS RELEASE

そのフォルムから“ディスコ・ヴォランテ”として知られる 1900 C52 クーペは、カロッツェリア・トゥーリングをテーマとした特別企画のゲストカーとして展示されます。また、アルファロメオの新しいパラダイムを具現し、感情に訴える性能と独創性を誇る新型ジュリア・クアドリフォリオも出展し、同ブランドの偉大な過去と輝かしい未来をリンクする不変性の象徴として 2 台が並ぶこととなります。

アルファロメオ 1900 C52 クーペ “ディスコ・ヴォランテ”

1900 C52 は、1900 Sprint をベースにジョアッキーノ・コロンボ（Gioacchino Colombo）によって設計され、1952 年から 1953 年にかけて製造されました。モノコック構造のシャシーを持つ通常の量産車と異なり、1900 C52 クーペは、鋼管を組んだトレリス構造のシャシーをベースにしていました。排気量 1,997cm^3 の DOHC エンジンは一からすべて再設計され、軽合金のクランクケース、シリンダーヘッド、ダブルカムシャフト、シングルインジェクターが採用されました。この卓越した名車は、最高出力 158hp、最高速度 220km/h を誇りました。

“ディスコ・ヴォランテ”の由来となったボディは、トゥーリング社によってデザインされ、空力研究の成果とフライトの世界から得たインスピレーションを車の世界に取り入れるという、主にアメリカを中心に流行していたトレンドを織り込んだものでした。ホイール上に突出した独特の翼が低い重心の流線型フォルムとシームレスに一体化するボディは、その愛称にふさわしく、宇宙船を想起させます。1900 C52 はクーペが 1 台、スパイダーが 1 台、スパイダーの翼を短くし、全幅をスリム化した「fianchi stretti」バージョンが 1 台、スパイダーに 6C 3000 の機構を搭載したモデルが 2 台の合計 5 台のみが製造されました。

アルファロメオ・ジュリア・クアドリフォリオ

アルファロメオのチェントロスティーレによってデザインされ、満を持して投入されたジュリアは、妥協なきスタイルと均整の取れたプロポーション、上質な素材にアルミ、ウッド、レザーの洗練されたアクセントを組み合わせるというイタリアの伝統を反映しています。アルファロメオを象徴するデザインとして有名なトレフォイル（三つ葉）のフロントマスクをはじめ、100 年以上の同ブランドの歴史に根付く象徴的な要素が随所に施されています。出展されるクアドリフォリオ・グレードは、最高出力 510ps、最大トルク 600Nm というパワフルな V 型 6 気筒 2.9L ガソリンエンジンを搭載し、8 速オートマチックトランスミッションと組み合わせることで、0-100km/h 加速はわずか 3.9 秒（*1）、最高速度 307km/h（*1）という圧倒的な性能を実現しています。

（*1）欧州仕様参考値

FCA Japan Ltd.
Mita Bellju Bldg., 5-36-7 Shiba
Minato-ku Tokyo 108-0014 JAPAN

FCA ジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7 三田ベルジュビル

また、3.0kg/hp（*2）未満という世界トップレベルのパワーウエイトレシオを実現。たとえばプロペラシャフト、ボンネット、ルーフにはカーボンファイバーを使用し、ドアやフェンダーといったコンポーネントのほか、エンジン、ブレーキ、サスペンションにはアルミを使用しています。また、アルミ複合素材と樹脂で製造されたリアクロスメンバーなど細部に渡り重量の軽減を図っています。ジュリアはこうした軽量化にもかかわらず、クラス最高の捻れ剛性を誇り、経年変化に屈しないクオリティや、過酷な路面条件下でも発揮する優れた静粛性およびハンドリングを実現しています。

（*2）乾燥重量

※当報道資料は FCA 社が 2018 年 3 月 26 日（現地時間）に発表したプレスリリースの抄訳です。原文は以下ウェブサイトをご参照ください。

URL：http://www.press.fcaheritage.com/press/article/the-alfa-romeo-disco-volante-lands-in-kyoto

FCA Japan Ltd.
Mita Bellju Bldg., 5-36-7 Shiba
Minato-ku Tokyo 108-0014 JAPAN

FCA ジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7　三田ベルジュビル